

京都大学音楽研究会
ハイマート合唱団
第51回定期演奏会

2012年12月9日(日)

開演14時45分

長岡京記念文化会館

後援：関西合唱連盟、京都府合唱連盟



団歌

母なるふるさとよ
 苔水のーたーりに
 静まるふら
 母なるふるさとよ
 美しい青空に
 さわさわと
 木々はさわめく
 父よ母よ
 ふるさとの地よ

ご挨拶

本日は京都大学音楽研究会ハイマート合唱団第51回定期演奏会にお越しいただき、誠にありがとうございます。
 私たちは京都大学の学生を中心に約90人からなる混声合唱団です。ハイマート(ふるさと)に表されるような和気あいあいとした雰囲気ながらも、真剣に音楽と向き合いながら日々活動しております。

本日の演奏会は、昨年50周年という節目を迎えたハイマートの新たな一歩となる演奏会です。私たちは学生団ですから、毎年たくさんの団員が入団し卒団していきます。変わり続けるなかで「ハイマート合唱団」という1つの団体として活動を続けていくことは、時に困難を伴います。また今年は、実に50年間に渡り当団を見守ってくださった名誉指揮者の伊吹新一先生がお亡くなりになり、先生の偉大さを痛感するとともにハイマートの将来に不安を覚えずにはいられませんでした。しかし、今日のために団員は丸となり一生懸命努力してきました。今年入団したばかりの1回生も夜遅くまで練習し、裏方の仕事が多い団員や、就職活動や研究で忙しい上回生も時間をみつけては楽譜と向き合ってきました。音楽に対する変わらぬ真摯な思いを持ち続けることこそ、私たちが「ハイマート合唱団」としてこれからも活動していくことの意義であると思います。この演奏会で少しでもそれを皆様に感じ取っていただければ、これに勝る喜びはありません。

最後になりましたが、本日の演奏会に当たってご指導・ご協力くださいました先生方、先輩方ならびに関係者の方々、そして本日お越し下さいました皆様に厚く御礼申し上げますとともに、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

第51回定演委員長 松下奈生子
 2012年度マネージャー 井上裕登

Stage 1

Orbánの宗教曲より

Daemon Irrepi Callidus

Ave Maria

Pange Lingua

作曲 György Orbán
指揮 今泉 唱

Stage 2

混声合唱とピアノのための組曲「夢の意味」

1. 朝あけに
2. 川沿いの道にて
3. 歩いて
4. 夢の意味
5. 夢の名残

作詩 林 望
作曲 上田 真樹
指揮 中根洋太郎
ピアノ 横山 智昭

———— INTERMISSION (20min.) ————

Stage 3

Brucknerのモテットより

Ave Maria

Os justi

Vexilla Regis

Christus factus est

作曲 Anton Bruckner
指揮 上西一郎(客演)



客演指揮者 上西 一郎

今年5月、ハイマートの練習にお邪魔する機会がありました。聴かせていただいてまず最初に感じたのはその「音の良さ」でした。大学によってそれぞれカラーが異なるのはもちろんですが、これほどまでに音色的な特性がはっきりした大学合唱団は少ないのではないのでしょうか。

一般合唱団のように団員の入れ替わりが少なく、サウンドを統一し維持しやすい環境とは違って大学合唱団には毎年メンバーの入れ替わりがあり、しかも中学や高校のように一人の顧問の徹底したトレーニングで声を作りあげるといったようなことも難しい環境の中で、このように具体的な音響の方向性を持っていることは大きな驚きでした。

今回一緒に演奏させていただく曲を選ぶのに随分悩みました。これまでの演奏会の歴史を見させていただくと、比較的（いやすごく！）大きな編成の楽曲に取り組んでこられたようですが、できれば無伴奏の作品を演奏したいという私のわがままを聞き入れてくださり、ブルックナーの有名なモテットを選曲することができました。

実は選曲したのは5月に練習を聴かせていただく以前のことでしたので、ハイマートの皆さんの音色に合うか不安もありました。しかしさすがに長年にわたり宗教的な作品を多く取り上げてこられた合唱団なので、そのポテンシャルの高い演奏が示すサウンドの中に大きな可能性を見出すことができました。

声を使う演奏の場合には楽器演奏以上にその年齢や質に応じた選曲が重要になります。ブルックナーの演奏の場合にはさらに声楽的な発声の要素も必要です。ハイマートのみなさんとの少ない練習の中で、今回の選曲の意味は十分確認してきました。彼らの持つ音色が、ブルックナーの音楽が求める深い祈りの音に迫ってくれることでしょう。



ピアニスト 横山 智昭

本日はハイマート合唱団第51回定期演奏会に足をお運びいただき、誠にありがとうございます。

昨年50回目の記念演奏会にて一つの区切りを迎え、ハイマート合唱団の歴史の新たな一歩ともいえる今回の演奏会。現役の皆様と共演できることを光榮に誇りに思います。

自分の「夢」を自由に羽ばたかせたり、そもそも「夢」とは何かを自問したり、もがいたりひらめいたり停滞したり進んだり…そんな学生たちの今の想いと響き合う演奏をお届けできれば幸いです。



Soprano 浅井 順子

神戸女学院大学音楽学部音楽科卒業及び研修生修了、畑きみ子声楽師事。大阪音楽大学声楽科を合唱指揮で修了、本山秀毅氏師事。

飯塚新人音楽コンクールにてグランプリ受賞。海外研修を経てバルマ・ド・オーロ国際室内音楽コンクール（伊）にて第2位（1位なし）及び特別賞受賞。その他国内では、京都芸術祭賞など受賞。

オペラでは「蝶々夫人」「椿姫」「シンデレラ」などのタイトルロールや多くの主役を務めるほか、「メサイア」「第九」他のソリスト、その他NHK・FMリサイタルなどの放送にも出演。ファウエム社よりソロCDアルバムを発表、それを記念して開いた初リサイタルにて青山音楽賞受賞。

現在、ハイマート合唱団、同志社混声合唱団こまくさ、鈴鹿女声各ヴォイストレーナー。合唱団LABOでは指揮者として、関西合唱コンクールにて金賞・銀賞受賞。京都市立堀川音楽高校非常勤講師。関西二期会、神戸音楽家協会各会員。



Alto 桐山 明子

京都市立芸術大学音楽学部卒業。在学中、定演、卒演、NHK新人演奏会に出演。二期会オペラ「るつぽ」マーシールイス役でデビュー。以後、「フィガロの結婚」花娘、ケルビーノ、「魔笛」少年、侍女、「三文オペラ」ジェニーなどを演じる。なかでも「ヘンゼルとグレーテル」のヘンゼル役では、日生オペラ、二期会オペラをはじめ、関西一円で公演を重ね、好評を得ている。03、04年の大阪フィルハーモニー交響楽団アルカイック定期演奏会に於いても同役で出演している。99年には大阪センチュリー交響楽団定期演奏会に於いて、「子どもと魔法」の坊や役を演じ、好評を博した。また、「第九」、「メサイア」、ミサ曲等のアルト、第二ソプラノソリストとしても多数出演。他に05、06年大阪城野外オペラ「千姫」では常高院役を演唱。カワイクラシックシリーズや、オペラガラコンサート、二期会企画コンサート等にも出演。幅広い演奏活動を行っている。小室彰子、佐々木成子の両氏に師事。



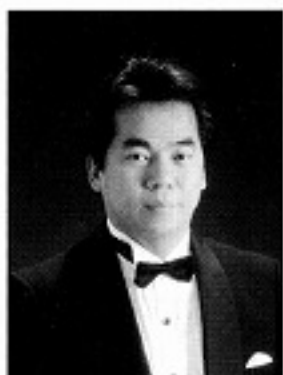
Tenor 松原 友

東京藝術大学卒業。同大学院修了。ロームミュージックファンデーション、野村文化財団奨学生としてミュンヘン音楽大学大学院、ウィーン国立音楽大学を共に卒業。

これまでドイツ、日本各地でのリサイタル、オラトリオの公演に多数出演し、ミュンヘン放送管弦楽団、ノイエホフカペレミュンヘン、日本フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団等のオーケストラとの共演をはじめ、NHK名曲リサイタル、ルールトリエンナーレ、小澤征爾音楽塾に出演。サイトウキネンフェスティバルにおいて小澤征爾氏と共演したほか、ミュンヘン・プリンツレグンテン劇場、関西二期会等で多くのオペラ公演に出演。

2011年東京・大阪でのリサイタル、シューベルト「冬の旅」（ピアノ・小林道夫氏）は各方面より絶賛された。第81回日本音楽コンクール第3位、岩谷賞（聴衆賞）受賞。

同志社女子大学、相愛大学、大阪府立夕陽丘高校音楽科、各非常勤講師。関西二期会会員。



Bass 雁木 悟

87年にオペラデビュー、関西二期会・日生オペラ劇場・神戸アーバンオペラハウス・カレッジオペラハウス・堺シティオペラ他、多数のオペラプロデュース等にソリストとして参加。「セヴィリアの理髪師」「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「コシ・ファン・トゥッテ」「後宮からの逃走」「魔笛」「皇帝ティトの慈悲」「ラ・ボエーム」「トスカ」「蝶々夫人」「魔弾の射手」「ヴォツェック」「宮廷楽士長」「カルメン」「カヴァレリア・ルスティカーナ」「パリアッチ」「アイダ」「ボッペアの戴冠」「愛の妙薬」「沈黙」「岩長姫」「シャーロックホームズの事件簿」「小来栖の長兵衛」等、数多くの公演に主役又は主要なソリストとして出演し、いずれも好評を得る。中でもモーツァルトの三大オペラ、「セヴィリアの理髪師」「魔弾の射手」「ヴォツェック」の言語上演においては、

各方面より高い評価を得る。又、「カルミナ・ブラーナ」「第九」「メサイア」「レクイエム」等のソリストとして、大阪フィル、大阪センチュリー、関西フィル、アンサンブル金沢、大阪シンフォニカー等のオーケストラと共演する傍ら、歌曲によるリサイタルや多くのジョイントコンサートを行う等意欲的な活動を続けている。又、00年度より文化庁芸術振興事業として、オペラ公演やワークショップ等にソリスト・講師として参加している。現在、関西二期会オペラ研修所の講師として後進の指導にあたる傍ら、産経新聞のコラムニストとして音楽コラムを連載している。関西二期会会員、神戸市立六甲アイランド高等学校音楽コース教諭、ハイマート合唱団ヴォイストレーナー。

追悼 伊吹新一先生

本年7月26日に、当団名誉指揮者の伊吹新一先生がご逝去されました。伊吹先生は実に41年間の長きに渡って我が団を指導し続けてくださり、その卓越した指揮と含蓄豊かなお言葉で、私たちに音楽の素晴らしさを教えてくださいました。伊吹先生が常々おっしゃられていた、合唱の根本は『歌う喜び、集う楽しみ、ハモる幸せ』である、というお言葉はいつまでも私たち団員の中に生き続けるでしょう。ここに伊吹先生のご逝去を悼み、心よりご冥福をお祈りいたします。



●伊吹新一先生プロフィール●

大正14年、京都市生まれ。昭和18年立命大専門学部法政学科在学中、学徒勤労動員、兵役。終戦復員後、昭和21年立命大法学部に入学。大学初の男声合唱団を創設し長く指揮者を務める。昭和22年京都市役所渉外課に米軍宅でのクリスマス・キャロルの演奏を依頼され、リジュウエイ第8軍司令長官宅などで演奏。昭和28年京都市立音大（現京都市立芸大）指揮科入学。故斉藤秀雄教授に指揮法を師事、関西における唯一の門下生。卒業後府立城南高校、堀川音楽高校教頭、昭和39年より京都市立音大・京都市立芸大講師（指揮法・合唱・管弦楽）、昭和57年より大阪芸大・奈良教育大大学院講師。門下からは世界で活躍する逸材を輩出している。合唱団・交響楽団・吹奏楽団など数多くの団体を指揮し、海外演奏も多数。

●伊吹先生とハイマート合唱団の関わり●

- 1961 ハイマート合唱団発足
1965 当時京都市立音楽大学で教鞭を取っていた伊吹先生を招聘、第4回定期演奏会でのコンサートで指揮を振っていただき、以来、毎年、毎年の定期演奏会で共演させていただくようになる
1983 伊吹先生が常任指揮者に就任される
1986 伊吹先生音楽活動40周年記念演奏会に団として参加、佐藤真氏作曲「土の歌」オーケストラ編曲を初演
1996 伊吹先生音楽活動50周年記念演奏会に団として参加、広瀬量平氏作曲「海鳥の詩」オーケストラ編曲を初演
2005 第44回定期演奏会をもって伊吹先生が常任指揮者をご退任され、名誉指揮者に就任される

「伊吹先生を偲ぶ」

昨年夏、そろそろ伊吹先生の音楽室へ訪問しようかな、と思っていた矢先に先生は突然お倒れになり、まさかそのまま先生にお会いする機会が無くなってしまおうとは、まったく予期できないことでありました。

思い起こせば、伊吹先生との出会いは約50年前の昭和40年に遡ります。

その当時私はハイマートのマネージャーをしておりましたが、まだ未熟だったハイマートを何とか技術に裏打ちされた合唱団に育てたいとの思い、伊吹先生にその御指導をお願いしたところ快くお引き受け頂きました。そして、是非宗教音楽をやしましょう、との先生の強い言葉に押されて大曲に取り組むこととなり、連日の猛練習に励んだのであります。

そしてその年の暮れには京都会館での定期演奏会で、ハイマートにとっては伊吹先生指揮での初舞台、ハスラーの「カンタテドミノ」を演奏する事が出来ました。このステージを終えた時の何とも言えない、心からこみあげてくる充実感、50年経った今でも昨日のこのように思い出されます。まさに「伊吹先生の指揮の魔術にハマってしまった」としか言いようのない心地良いものでした。

そして卒業後も、私の関西転勤を契機にデルハイの活動が活発になると同時に先生との交流が復活することとなりました。

デルハイの4年に一度の全国大会である京都市内での合宿にも、お忙しいにも拘らず毎回その元気なお顔を見せて頂いておりました。やはり先生にとっても、ハイマートとの接点の始まりであった私たちとの思い出やその時の充実感の共有が、何年経っても消えることがなかったのではないかと思います。

また、学生時代の私の風貌は伊吹先生にそっくりだと、周りから良く言われました。

特にスナッフ写真になると、一瞬見分けがつかないほどにヘアスタイルがそっくりだったのです。でも、もう影武者の出番はありません。残念でなりません。

ここ数年は、年に2～3回は夜更けに先生からお電話を頂き、次々と話が弾んで気が付くと2時間くらい話しこんだこともシバシバでありました。ハイマートでの至近のいろんな出来事が話の俎上に上り、先生の並々ならぬハイマートへの思い入れを感じさせられたものです。

今でも、人心地ついた夜半など、そろそろ伊吹さんからお電話を頂くころかなあ……などと思ってしまう、今日この頃であります。

半世紀もの長きにわたって、公私ともにご指導頂いた伊吹先生への感謝の気持ちを込めて、ご冥福を心よりお祈りしたいと思います。伊吹先生、どうもありがとうございました！

Orbánの宗教曲より

作曲：György Orbán

『宗教曲』と聞くとどのようなイメージを抱くでしょうか。

合唱音楽にあまりなじみのない方は、「退屈な感じがする」「どれも同じ曲に聞こえる」などといった印象を受けたこともあるかもしれません。「美しい旋律だ」「きれいなハーモニーだなあ」という印象を受けたことがある方もいるでしょう。ある程度合唱音楽に親しんだことがある人でも、『宗教曲』という名前に対してある種の共通のイメージというものをもっているような気がします。

それは、合唱音楽において、『宗教曲』という名を冠する曲は、ほとんど例外なく、キリスト教をその背景としているからでしょう。作曲者が違っても、曲調が違っても、宗派が違っても、国が違っても、どの曲もヨーロッパ世界が生み出した一大文化であるキリスト教というものをその根本のところで共通に持っています。そのうえ合唱に限らず、現在の音楽技法が確立されたのも他ならぬこのヨーロッパにおいてでした。だからヨーロッパから遠く離れた東洋の地に住む我々が、『宗教曲』と聞いて、何となくヨーロッパの香りがする曲、教会や大聖堂でうたわれるような曲を思い浮かべるのはごく自然なことであると思います。

さて、第一ステージで演奏するのは他ならぬそんな『宗教曲』です。それもキリスト教世界の言語の代名詞といえるラテン語で歌詞は書かれています。作曲者はもちろん西洋の人で、曲も調性や旋法にしっかり基づいてつくられています。しかし、今回演奏する三曲は、どこか私たちがもつ『宗教曲』のイメージとは違うようなものになっています。どう違うのかと言いますと、例えばですが、一曲目のDaemon Irrepi Callidus はタイトルの通り、「悪魔」が主役となっている曲です。「悪魔」が主役だなんてあまり聞いたことないですね。そしてなんと言ってもテンポがとにかく速いです。よく聴いておかないと気づいたときにはもう終わってしまっています。

作曲者のGyörgy Orbán(ジェルジュ・オルバーン)はルーマニア生まれ、ハンガリー在住の作曲家で、彼の作品は近年、世界中で広く演奏されています。作風の特徴はなんと言っても単語や短い文を執拗なまでに繰り返す手法であり、今回演奏する曲の中でも存分にその特徴が現れています。三曲目の Pange Lingua では、注意深く聴くと曲中に"Pange"という単語が239回も聞こえてくるはずですが。(もちろん、速すぎて数えることなど不可能なのですが。)

これから演奏するのは、我々がもつ宗教曲のイメージとは少し毛色の異なる曲たちです。あまり肩肘張らずに「こんな宗教曲もあるのか」と思いながら聴いていただけたらと思います。

Daemon Irrepi Callidus

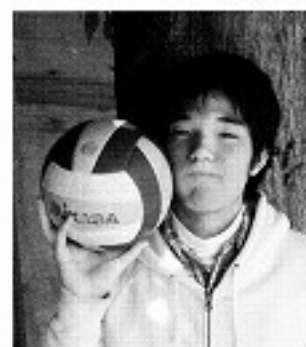
タイトルの訳は「悪魔は狡猾に忍び寄る」です。悪魔は墮天使とも訳され、キリスト教の信者をあの手この手を使って墮落の道へと誘惑してきます。でもどれだけ魅力的なものを悪魔が与えてきても、敬虔な信者がイエスを信じる心はすこしも揺らぐことがない、という強い思いが1番から3番まで毎回示されます。劇的な強弱変化で、悪魔と信者の対比を表現しているところが効果的な表現となっています。

Ave Maria

他の二曲とは打って変わって、落ち着いた雰囲気のある曲です。イエスをお腹に宿した聖母マリアの奇蹟を賛美し、救いへの思いを高らかに歌い上げます。曲の主題となっているのは Ora「(私たちのために)祈ってください」という言葉で、曲の終盤では何度も繰り返され、信者の救いへの強い思いが表現されます。

Pange Lingua

キリストは自分が十字架に架けられる前の夜、使徒たちと晩餐を共にし、パンを自分の肉、ぶどう酒を自分の血だとして彼らに分け与えました。人類の罪の贖い、いわば生け贄として死んだキリストの血肉を自らの中に取り入れることによって原罪から解放されるようにというはからいでした。キリストの奇蹟を語れ、という歌詞に始まり、最後には、ひたすら信じ続ければ救われるということを高らかに宣言します。テキストは13世紀の名高い神学者トマス・アキナスの宗教詩が元になっています。曲を通してほとんど耐えることなく聞こえ続けるPange Pange Pange(語れ!)という言葉がこの曲を動かし続ける原動力となって、壮大な作品世界を表現します。



学生指揮者 今 泉 唱

黄色いものをこよなく愛するこの男。筆箱も黄色、自転車も黄色、譜面台も黄色。いつも、長崎弁を躊躇なく使いまわし、時々不敵な笑みをうかべている。今日も愛車の黄色いバイクにまたがり京都の街をかけめぐる。最近では、髪を伸ばすことに凝っているらしい。

そんな彼に、Orbánについて聞いてみた。「Orbánをどう思いますか?」「決して使ってはいけない調味料の名前のように感じました。」

このように謎の多い人物だが、合唱にかける思いは誰よりも熱い。

Daemon Irrepat Callidus

Daemon irrepat callidus,
Allicit cor honoribus.
Daemon ponit fraudes
inter laudes cantus saltus.
Quidquid amabile Daemon dat,
cor Jesu minus aestimat.

Caro venatur sensibus,
sensus adhaeret dapibus.
Inescatur impinguatur dilatatur.
Quidquid amabile caro dat,
cor Jesu minus aestimat.

Adde mundorum milia
mille millena gaudia
cordis aestum non explebunt, non arcebunt.
Quidquid amabile totum dat
cor Jesu minus aestimat.

Ave Maria

Ave Maria, gratia plena,
Dominus tecum,
benedicta tu in mulieribus,
et benedictus fructus ventris tui Jesus.
Sancta Maria mater Dei,
ora pro nobis peccatoribus,
nunc, et in hora mortis nostrae.
Amen.

Pange Lingua

Pange lingua gloriosi
corporis mysterium,
Sanguinisque pretiosi
quem in mundi pretium,
fructus ventris generosi
rex effudit gentium.

Nobis datus, nobis natus
ex intacta virgine,
et in mundo conversatus,
sparso verbi semine,
sui moras incolatus
miro clausit ordine.

In supremæ nocte coenæ
recumbens con fratribus,
observata lege plene
cibis in legalibus,
cibum turbæ duodenarum
se dat suis manibus,

Verbum caro, panem verum
verbo carnem efficit,
fitque sanguis Christi merum:
et si sensus deficit,
Adfirmandum cor sincerum,
sola fides sufficit.

悪魔は狡猾に忍び寄り、
名誉ある心を魅惑する。
悪魔は賞賛、歌、踊りの中に、
誤りを仕掛けてくるのだ。
悪魔がどんなに魅力的に振る舞っても、
イエスの心よりも卑しいものだ。

肉体は感覚によってとらえられ、
感覚は祝宴から離れない。
そそのかされ、侵略され、押し広げられる。
肉体がどんなに魅力的であっても、
イエスの心よりも卑しいものだ。

たとえ世界に数えきれないほどの
喜びが加えられたとしても
心の燃え上がりは満たされも隠されもしない。
世界がどんなに魅力的であっても、
イエスの心よりも卑しいものだ。

恵みあふれる聖マリア、
主はあなたとともにおられます。
主はあなたを選び、祝福し、
あなたの子イエスも祝福されました。
神の母聖マリア、
罪深いわたしたちのために、
今も、死を迎える時も祈って下さい。
アーメン。

語れ、舌よ。
栄光ある肉体の神秘を、
そして、価値ある血の神秘よ。
その血は世界の代償のために
高貴な腹の果実である
全ての種族である王が流したものだ。

私たちに与えられ
私たちのためにけがれなき処女から生まれた。
そしてこの世に滞在し、
言葉の種をまいた
彼の長い滞在は
驚くべき顛末により終わった。

最後の晩餐の夜に
兄弟とともに座り、
正しい方法で、十分に儀式が行われ
12人の仲間に
自身である食べ物を
自らの手で与える。

肉である言葉は、
言葉によって本物のパンを肉にした。
そしてキリストの血はワインとなった。
もしその感覚が不十分であるとしても
純粋な心が強められるには
ただ信義のみで満たされるのもである。

混声合唱とピアノのための組曲「夢の意味」

作詩：林 望 作曲：上田真樹

この曲は「リンボウ先生」の名前でおなじみの林望の描きおろした詩をテキストに、上田真樹が曲をつけて誕生しました。上田真樹は東京藝術大学音楽科の学生時代、現代的・無調的でない音楽を前にして、より素直に聴衆と気持ちを共有し合える音楽を模索する中、林望に出会います。「僕の詩で歌曲を書かないか」という林望の言葉を受けて飛び込んだ歌曲の世界には、まさしく上田が望んでいた音楽の姿がありました。彼女の描くメロディーは非常に情緒豊かで、聴衆の心、歌手の心をつかんでほしません。その後も、上田は日本人の心象風景を情感豊かに描いた作品を発表し続けています。「夢」というテーマを軸に、人の一生を時に温かく、時に厳しく描く、この曲もその一つといえるでしょう。この曲をお届けすることで、本日お越しの聴衆の皆様と団員の心を通わせることができればと思っております。

1. 朝明けに

組曲の導入に当たる曲。たゆたうようなピアノの音色に乗せて、幼い頃の記憶が紐解かれる。小さな子供の視座に立つて描かれる世界が瑞々しく、遠い昔の子ども時代にだけ見えていた世界を見ているかのよう。「ゆめのようなうつつのような…」のフレーズは、この曲のメインメロディー。やわらかなハーモニーが心地よいノスタルジーの世界を作り出します。

2. 川沿いの道にて

組曲の承部に当たる曲。1番に引き続き3連のリズムに乗せて、少年時代の一夏の思い出を振り返ります。ただ軽やかなだけでなく、ディミニッシュの緊張感のある和音が要所で現れたり、一抹のさみしさを感じさせる詩の言葉など、組曲の登場人物である「彼」の青春のほろ苦い思い出、心の成長を感じさせます。

3. 歩いて

組曲の転部に当たる3曲目は、ガラリと変わって遊びのない音楽。心地の良い思い出の世界から、一気に現実へと引き戻されます。壮年になった彼が持つ、漠然とした人生への不安は、いつしか確固たる焦りへと変わり、内なる感情は誰にも抑えることのできない濁流へと転じます。その先に彼が見たものは…。「自分の人生に後悔はある。しかし、もしもう一度人生を繰り返すとしても、自分は同じ選択をするだろう」と述べている林望の人生観が非常によく現れている曲といえるでしょう。

4. 夢の意味

4曲目のこの曲から、組曲はクライマックスへと向かいます。これまでの3曲で振り返った人生を総括して、「いきているとおもっているのはじつはゆめかもしれない」と結んでいます。この結論の鍵は曲中の6th、9thの和音で表現される「曖昧さ」にあります。現世は夢であると断定するでもなく、現世がすべてであると断定するでもない、その曖昧な姿勢が救いなのです。

5. 夢の名残

前曲と一つながりに始まる終曲は、再び冒頭の嬰へ長調に回帰します。自然を眺め、しみじみと生命の巡りを思います。



学生指揮者 中根 洋 太 朗

2012年度の指揮者、中根洋太郎。あだ名はなかね。もしくはねえさん。おネエ系ではない。根っからの真面目でストイック、現実主義な工学青年。そんな彼が、「夢の意味」を一のお気に入りだっているもんだから驚き。

後期をかけて一皮も二皮も向けたねえさんが、皆様に「夢の時間」をお届けするわよ♪

1. 朝あけに

ほのぼのとあかるむ
まどのそとにとりのこえがして
わたしは ふとめざめる
いしきが、まだはんぶんねむっている
その やさしいまどろみのなかで
そっとおもいだすことがある

あれはいつのことだったか
まだちいさかったわたしは
よあけに ふとめざめて
きゆうにさびしくなって
おかあさんのふとんに
もぐりこんだ

あたたかな
そのおおきなふとんのなかで
わたしはまるくなって
ひっついて めをつぶって
じっとしていた
そとにとりのこえがして
わたしは いつのまにかねむっていた

ゆめのような
うつつのような
そのひとときの
なつかしさを

2. 川沿いの道にて

かわぞいの いしころだらけのみに
くずのはなが とぼとぼさいて
そらのいろが ふかくなると
なつのひは もうすぐおわる

もう えんねつもさって
みちのほとりのきぎのはも
いくらかきいろくなって
あきあかねが
そらいっぱいにとんで

あさは きらめくあさつゆの
ゆうべは うすきりがたつ
いしころだらけの みちをあゆめば
またこうして ひとなつがおわって
たいせつなものが ひとなつのぶんだけ
きえていった——と
ためいきついたも
とおひあひのひよ

さて……
さめてもゆめは さめやらぬ

3. 歩いて

こうしてあるいてきた
がまんしてあるいてきた
まけるな まけるな と
よわるころをしって
こうして
もう ずいぶんあるいてきた

あきらめずに
あるいてきた
いっば いっば ふみしめて
いつのまにか とおいみちを
あるいてきた

そこで わたしは たちどまる
そこで わたしは ふりかえる
そこで わたしは おもいだす
そこで わたしは かみしめる
そこで わたしは……
そこで わたしは なみだする

なあ、これでよかったのか……
ああ、これでよかったさ……

おもえば あのとき
べつのみちがあった かもしれない
そのみちのさきには
べつのみらいが あったかもしれない

でもね これでもよかったさ
とつぶやくのは
だれでもない
わたしのこころの そうはくな
ゆめのなごり

4. 夢の意味

いきていることの
いみを だれもほんとうには
しらない。
いきているとおもっているのは
じつは ゆめ かもしれない。

ゆめのなかで
うまざけ
もえるこい
とみ さかえ たのしむ
そんなことに なんのいみがあるか
ゆめは やがてさめる
そのとき はじめてしるだろう
ああ、ゆめ ひとせつなの……

みよ
やがてこのいのちがつきるとき
ゆめはさめる
そのとき、このうつしよもまた
おおきなゆめだったことをしる
……かもしれない。

ゆめのいみを
だれもほんとうにはしらない

5. 夢の名残

さて
はなのちる
また
はなのちる

あさぎのそらに
はなのちる

よのなかは
なにかつねなる

はるかぜふいて
ひかりがみちて
わかくさはもえ
とりはさえずり
やがてしずかに
あめのふる
のにはなのはな
ゆうべはかすむ

さびしいぞ
かなしいぞ
たまゆらの
いのちよ いのち
せめては ゆめよ
さめるな ゆめ
いましばし
ゆめのなごりの
はなのしたみち
のどかにゆかな

さて
はなのちる
また
はなのちる



ピアニスト 横山 智昭

ピアノを小林志那子氏に、作曲を小室弥須彦氏に、指揮法を伊吹新一氏に、ジャズピアノを角田浩氏に師事。京都大学音楽研究会ハイマート合唱団にて学生指揮者を2年務める。第4回かやぶき音楽堂デュオコンクールにて、ヴァイオリン杉江洋子とのDUOで特別賞受賞。現在ピアニストとして合唱やオペラ、Jazz等のジャンルにて演奏活動を行う傍ら、幅広く創作活動を展開している。作品には、混声合唱とピアノのための「しごと」、親から子どもたちへのメッセージソング「これだけでいい」、混声合唱とピアノのための組曲「わたしの中にも」等がある。カワイ出版より混声合唱のための編曲集「ヒーロー・フラッシュ!」、「ウルトラ・フラッシュ!」、女声合唱とピアノのための「いのちのうた」を刊行。

Brucknerのモテットより

作曲：Anton Bruckner

アントン・ブルックナーと言えど今では交響曲作曲家として知られています。しかし第7交響曲を作曲するまではミサ曲をはじめとする宗教合唱作品などは評価されていましたが、交響曲はほとんど認められていませんでした。

ブルックナーがその生涯に書いた100曲超の楽曲の約半数は教会のための作品で、中でも3つのミサ曲やテ・デウムなどは高い評価を得ていて、今では宗教音楽の傑作の1つに数えられています。

今回取り上げた4つの「モテット」はそれらの大規模な作品のイメージとは逆に演奏時間も短く、非常に簡潔に書き上げられた無伴奏による宗教合唱曲です。敬虔なカトリック教徒であったブルックナーは教会や聖歌隊との関わりの中で、その生涯を通してモテットを作り続けました。それはベートーヴェンにおける弦楽四重奏曲と同じような位置づけになるかもしれません。

ロマン派の作曲家が人間主体の主観的な音楽に向かう中で、彼はそれらを超越した存在との関わりを音楽の中に探し求めました。この4つのモテットもルネサンス期の教会のための音楽のようにきわめて禁欲的で純度の高い崇高さをもって書かれています。長大な交響曲は人間の存在の小ささと、宇宙と神の絶対性を同時に描きましたが、これらの小品ともいえるモテットも同様に、簡素で内省的な音使いの、その純粋さの中に見えてくる小宇宙の永遠性を見事に訴えかけています。

透明感が際立ったAve Maria、Vexilla regisでは長いフレーズの反復の中に純化された祈りが聞こえます。臨時記号を一切使わない書法に信仰への深さを感じ取ることのできるOs justi、そしてChristus factus estではすべての罪を背負い十字架にかけられたキリストの苦しみと昇天を、20数回にも及ぶ転調によって頑強に構築し表現しています。

古今東西、祈りの音楽は数え切れないほど作られています。古典派におけるモーツァルトと同様に、ブルックナーのこれらの作品は、他と比較できないような孤高の存在なのだと言えると思います。



客演指揮者 上西 一郎

大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業。声楽を横田浩和氏、指揮を松尾昌美氏、合唱指揮を藤井宏樹氏に師事。2011TOKYO CANTATではエルヴィン・オルトナー氏の特別セミナーを受講した。現在、クール・シェンヌ、合唱団ル・グラン、アンサンブル・テルミナ、OAKシンガーズの4団体の音楽監督。

全日本合唱コンクール全国大会ではクール・シェンヌを率いて2003年から9年連続金賞を受賞、2007・2008年には文部科学大臣賞も受賞した。2007年の関西合唱連盟「長井賞」受賞（クールシェンヌ）。宝塚国際室内合唱コンクールでは5回の入賞のうち第22回大会では総合3位受賞。また19回大会ではOAKシンガーズを第1位に導いた。

近年ではコンクールの審査員や合唱講習会の講師、また大学合唱団等の客演指揮などの活動も積極的に行っている。2002年より朱雀シンフォニーオーケストラ常任指揮者としての活動も開始し、管弦楽作品の演奏にも精力的に取り組んでいる。

奈良県合唱連盟理事。日本合唱指揮者協会関西支部理事。21世紀の合唱を考える会 合唱人集団「音楽樹」会員。

Ave Maria

Ave Maria gratia plena
Dominus tecum.
Benedicta tu in mulieribus
et benedictus fructus ventris tui, Jesus.
Sancta Maria, mater Dei,
Ora pro nobis peccatoribus,
nunc et in hora mortis nostrae. Amen.

おめでとう、マリア、恩寵に満ちた方、
主はあなたとともにおられる。
女性のうちで祝福された方、
そしてあなたのお腹の子、イエスも祝福されている。
聖なるマリア、神の御母、
罪人なる我らのために祈りたまえ、
今も、我らの死の時も。アーメン。

Os justi

Os justi meditabitur sapientiam,
et lingua ejus loquetur judicium.
Lex Dei ejus in corde ipsius:
et non supplantabuntur gressus ejus.
Alleluja.

正しき者の口は知恵を語り、
彼の舌は正義を語る。
神の法は、彼自身の人々の心の中にあり、
彼の歩みはつまづくことなし。
アレルヤ。

Vexilla Regis

Vexilla regis prodeunt
fulget crucis mysterium
quo carne carnis conditor
suspensus est patibulo.

王の御旗は進み、
十字架の奥義は輝く。
人を造り給える御方、人となり、
この奥義にて十字架にかかりたまえり。

O crus ave spes unica
hoc passionis tempore
auge piis justitiam
reisque dona veniam.

おお十字架よ、めでたし唯一の希望よ、
この御受難の時節にて、
敬虔なる者は、聖寵をいや憎し、
罪人は、罪を赦されんことを。

Te summa Deus Trinitas
collaudet omnis spiritus
quos per crucis mysterium
salvas rege per saecula.
Amen.

至上の神よ、三位一体よ、
すべての魂はあなたを賞賛する。
あなたはその十字架で我らを解放し、
永久に我らを導きたもう。
アーメン。

Christus factus est

Christus factus est pro nobis obediens,
usque ad mortem, mortem autem crucis.
Propter quod et Deus exaltavit illum,
et dedit illi nomen,
quod est super omne nomen.

キリストは私たちのために従順になられた、
死に至るまで、しかも十字架に至るまで。
それゆえに、彼は神によって高く上げられ、
名前を与えられた、
すべての名前にまさる名前を。

Soprano

54期

はっしー

ありちゃん

ゆなちゃん

53期

ともちゃん

かなちゃん

52期

ずーちゃん

まっちゃん

かおりん

しましま

えみい

のりちゃん

ゆかるん

明るく

楽しく

笑顔で

歌い上げます♪

51期

きよん

ふっちゃん

おいち

ぴり

50期

あっしー

49期

のっこ

たにやん



AMERICAN DINER
ASH FORK
アッシュフォーク

京都市左京区田中門前町60 1F TEL075-723-7370

ボリューム&アメリカンテイスト満点のメニューを、
ガッツリどうぞ!

SOUND STUDIO OKA Inc.

TEL (075)712-5710 FAX (075)721-0835

Tokyo Point TEL (03)5430-7370

<http://www.ssoka.co.jp>

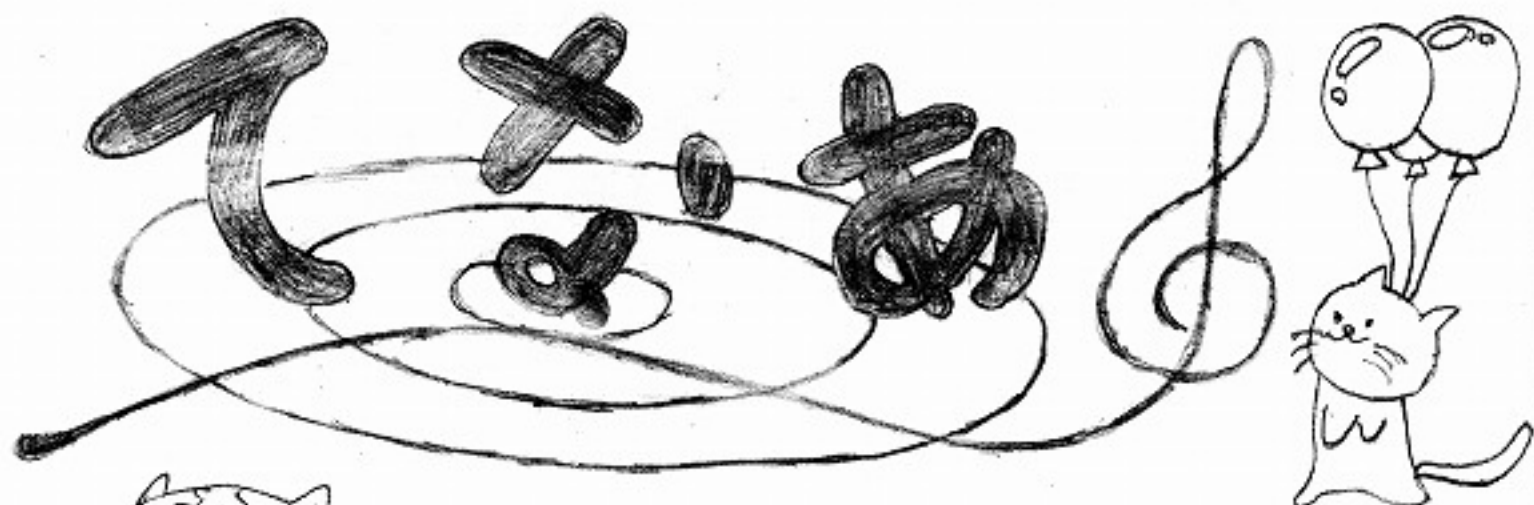
T 606-0823 京都市左京区下鴨半木町70番地

D
V
D
・
C
D
制
作
一
枚
か
ら

Recording



カ
メ
ラ
1
台
か
ら
5
台
ま
で



パートリーダー

佐藤 開

サブパートリーダー

大懸 剛貴

Bass



ベースの人に必要不可欠なこと!!!

- ・低い音を「強く」かつ「格好良く」響かせること!
- ・他パートの響き全てを支える力を持つこと!
- ・何れも×で済んでなくとも、一所懸命に歌い、その低音で聞いている人皆を魅了すること!

心に響く

低音をあなたに!

ジャンボお好み焼き・鍋物・中華料理

三愛ふあんてん

味とボリュームと値段が自慢です。
宴会・コンパ受付します。

京都市左京区田中西樋ノ口町2 TEL. 721-2574

手作りハンバーグのお店



京都市左京区百万遍交差点上ル西側
＜京美華ビル1F＞

ジェイムスキッチン
TEL (075)721-3265



金煤館

ふじばいあん

☎ 075・751-1808

〒606-8314
京都市左京区吉田下大路416

Farewell

良い音楽と善い仲間のいる
場所が、これからも末永く
続いていきますように。
50年後にまた会いましょう。
吉田 守伸



たくさん迷惑かけたし
辛いこともあったけど、
いつも楽しく歌い、笑
いあえるこの団が大好き
です。これからもそ
んなふるさとでいて
ください。4年間あり
がとうございました。
これからもよろしく。
寺園 杏子



ハイマートでたくさんの心から
尊敬できる友人ができたことは、
私の大学生活一番の財産です。
今までありがとう。そしてこれ
からもよろしくね！
塩入 裕子

ハイマートでの4年間とても楽しかっ
たです。ありがとうございました。
中野 由貴

時というものは、それぞれの人間
によって、それぞれの速さで走る
ものだ。
大前 泰樹



ハイマートでいろ
んな歌を歌えて幸
せでした。ありが
とうございます！
齊藤 真由子



様々な色のものを頂きました。
有難うございます。
高川 史香

みんなと歌えて楽しかったです！
ありがとうございました♪
大橋 明子

みんなと合唱できて
幸せでした！！あ
りがとう。
前田 史世



歌うことを含め、楽しい3年間で
した。こんな自分勝手に、く
せのある自分でも受け入れてくれ
た、そんな「ふるさと」でした。
藤井 大輔

合唱にHeimatに出会
えてよかった！
岸本 裕大



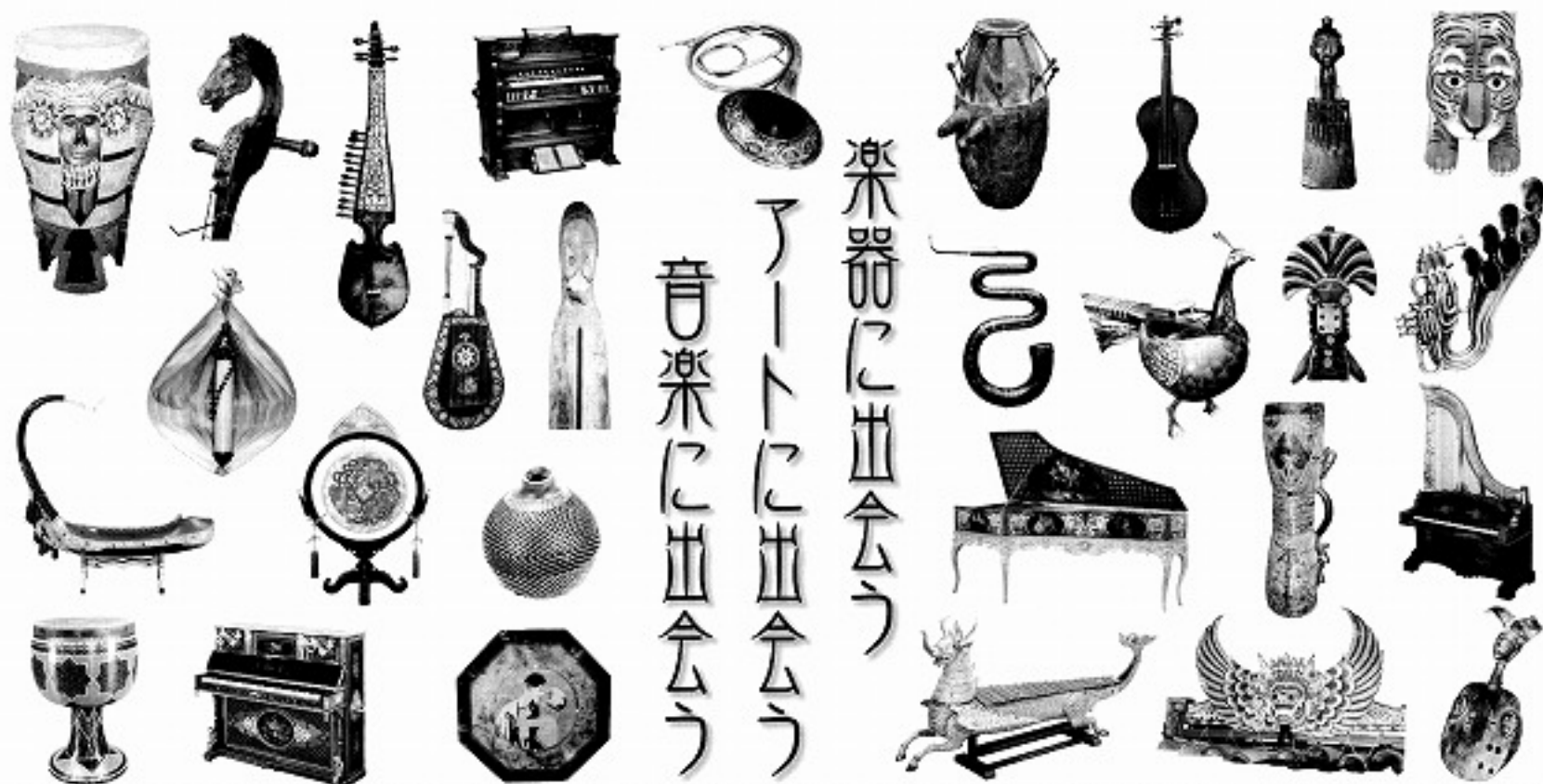
良い先輩、後輩、そし
て同回生を持ちました。
この4年間濃い時間を過
ごせて楽しかったです。
田中 秀明

4年間迷惑かけっぱなし
でしたが、色々ありが
とうございました。
栗林 高樹

ハイマートで充実した4年間で
過ごせて幸せでした。ありが
うございました。
永本 翠

ハイマートに入って私の音楽
人生は一変しました。音楽と
集う楽しさをありがとう♪
三谷 悠

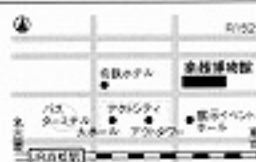




夢とロマン—アジア、アフリカ、オセアニア、アメリカ、ヨーロッパ、日本の楽器1300点を展示—みる・きく・ふれる—世界最大級の楽器博物館

Hamamatsu Museum of Musical Instruments
浜松市楽器博物館

〒430-7790 静岡県浜松市中区中央3-9-1
TEL:053-451-1128 FAX:053-451-1129
mail:wakuwaku@caakihaku.jp HP <http://www.cakihaku.jp>



■開館時間 9:30～17:00 ■観覧料 大人400円 高校生200円 中学生以下・70歳以上・障害者無料 ■休館日 毎月第2・4水曜日(祝日の時は翌日。8月は無休)12/29～1/3 臨時休館日 ■駐車場 アクトシティ地下駐車場 市営駅北駐車場 その他民間駐車場 ■アクセス JR浜松駅北口より東へ徒歩10分 東名浜松IC・浜松西ICより車で30分 浜名湖・館山寺より車で40分

We construct UNIQUE company with the spirit of ONLY1.

クラブ、サークルの春・夏合宿
リーダーズ・フレッシュマンキャンプ、ゼミ旅行・卒業旅行
大会遠征の交通(貸切バス・JR・フェリー・航空券)及び
宿泊 等の手配
国内・海外各社パッケージツアー etc.

「旅」のことなら、おまかせください



日本教育旅行

京都府知事登録旅行業第2-6号

日本教育旅行株式会社

T 600-8155

京都市下京区下珠数屋町通東洞院東入

☎075-351-0405

<http://www.net-freeway.com>

お客様に素晴らしい感動を与え、個性的でユニークな「旅」を提供いたします。…それが、「日本教育旅行」です。



名色木テル

〒669-5379
兵庫県豊岡市日高町名色
神鍋名色スキ場
TEL.0796-45-0393(代)
[FAX.45-1190]
<http://www5.ocn.ne.jp/~nash>



礼 服 祭
コ ー ト フ ェ ア
寒 施 中



青山商事株式会社
京都白川通店
〒606-8161
京都府京都市左京区一乗寺木ノ本町55番地
☎(075)702-6004
<http://www.aoyama-syoudo.co.jp>

混声合唱団

CADENZA カデンツァ

今秋、第20回記念演奏会を開催いたしました。台風の中たくさんの方がご来場くださり、団員一同、感謝の気持ちでいっぱいです。20年の節目を越えた私たちは、また新たなステージへと向かって歩み出しています。

2013年秋 第21回演奏会

指揮：稲生啓行、井上博之、加藤大貴、芳本潤

ハイマート合唱団の
OB・OGが中心です。
随時募集中！



ピアノ楽譜の専門店

CRESCENDO

クレシェンド

<http://www.panamusic.com>
TEL 075-959-0070

楽譜は楽譜の専門店で

合唱楽譜の専門店

PANAMUSICA

パナムジカ

<http://www.panamusic.co.jp>
TEL 075-952-8762



広告主のみなさま、

ご協力ありがとうございました。



編集後記

このパンフレットが完成するまでにいろいろなことがありましたが、こうして皆様の手に渡っていると思うと本当に嬉しい限りです。この1年間多くの方々に迷惑を掛けながらも無事に仕事を終えることができたのには感謝の気持ちでいっぱいです。

皆様がこのパンフレットを手にすることで演奏会をより一層楽しんでいただけたら幸いです。

倉 真之介

パンフレットとは、演奏会に行くとは何気なくもらい、休憩中に何となしに読むようなものかもしれませんが、私たちが音楽によって伝えようとしているものを明確に伝えるのを助け、ひいては団の歴史、文化、個性をも紹介する演奏会の重要でかつ、なくてはならないパートナーではないかと思っています。

このパンフレットを片手に、演奏会をより深く味わっていただけたらと願っています。

佐藤由比呂

発行日：2012年12月9日

発行者：京都大学音楽研究会ハイマート合唱団

編集：倉 真之介 佐藤由比呂

印刷所：西湖堂印刷株式会社

JASRAC許可 1213193-201

Members & Staffs

ヴォイストレーナー Sop. 浅井 順子 Alto 桐山 明子 Ten. 松原 友 Bass 雁木 悟

マネージャー 井上 裕登
選曲委員長 石山 悠和

指揮者 中根洋太郎・今泉 唱
副指揮者 藤澤 智子・吉井翔一

技術委員長 大前泰樹・寺園 杏子

Soprano

栗岡 紀佳 (人環M2 茨 木)
谷口 麻里枝 (薬 6 堀 川)
芦原 悠紀子 (生命M1 同 志 社)
斉藤 真由子 (文 4 小 倉)
寺園 杏子 (文 4 鶴 丸)
中野 由貴 (文 4 岡山朝日)
前田 史世 (工 4 高崎女子)
大津谷 馨 (文 3 長 田)
尾笹 由佳 (法 3 四天王寺)
嶋 ゆりか (総 3 浜 松 北)
園部 香里 (文 3 水 城)
藤元 美江 (法 3 金沢大附属)
松下 奈生子 (農 3 神戸女学院)
義則 裕子 (文 3 大手前)
b 戸田 叶子 (総 2 浜 松 北)
藤澤 智子 (工 2 高 松)
上田 侑奈 (工 1 武 生)
尾野 有菜 (工 1 西大和学園)
前橋 優子 (文 1 宇都宮女子)

Alto

河林 佐知 (医 M2 堀 川)
島 並 祐子 (農 M2 四天王寺)
井川 未奈子 (農 M1 加古川東)
小林 桜子 (薬 M1 南 山)
塩入 裕子 (総 4 丸 亀)
永本 翠 (理 4 天王寺)
三谷 悠 (工 4 高知学芸)
石山 悠和 (理 3 新 見 田)
豊島 絹世 (文 3 四天王寺)
野寄 安希 (法 3 福 岡)
野村 佳世 (薬 2 堀 川)
藤本 菜菜子 (文 2 神 戸)
稲村 沙織 (文 1 北 広 島)
柳原 早希 (農 1 大教大付属平野)

Tenor

田中 悠貴 (工 M1 西大和学園)
岩村 宗千代 (工ネM2 白 陵)
小 鈴 健夫 (農 M1 高 槻)
前田 裕貴 (理 M1 千 種)
吉松 寛 (人環M2 東京学芸大附属)
新 拓人 (理 5 高 崎)
武重 政宏 (農 M1 明 和)
田中 秀明 (経 4 洛 南)
藤井 大輔 (工 4 春日丘)
吉田 守伸 (文 4 川 和)
中根洋太郎 (工 3 奈良学園)
藤井 元 (経 3 北 野)
b 大 懸 剛 貴 (理 2 旭 川 東)
大野 真人 (文 2 大阪星光学院)
北村 康平 (法 2 成 島 学院)
佐藤 開 (農 2 札 幌 南)
堀内 俊 (工 2 兵 庫)
小野 健介 (法 1 金沢二水)
羽原 拓哉 (工 1 岡 崎)
益田 天朗 (文 1 都 立 西)
柳井 康太郎 (農 1 大阪朝陽)

Bass

岡野 真裕 (人環M1 膳 所)
加藤 大貴 (生命02 明 和)
増井 秀樹 (人環M2 金沢二水)
須田 武憲 (理 5 千 種)
中塚 滋 (工 M1 大手前)
原 史明 (農 5 八王子東)
三木 悠帆 (文 5 長 田)
大前泰樹 (理 4 長 田)
岸本 裕大 (工 4 北 野)
井上 裕登 (工 3 洛 星)
清水 章光 (法 3 岡山誠東)
砂山 祐一郎 (文 3 大教大付属池田)
b 今泉 唱 (文 2 長崎北陽台)
倉 真之介 (医 2 金沢二水)
佐藤 由比呂 (理 2 長 田)
須崎 翔太 (総 2 高 槻)
野田 洋平 (工 2 奈良学園)
花尾 崇 (経 2 高 岡)
吉井翔一 (理 2 鶴 丸)
大澤 陽平 (経 1 岡 崎)
園田 隼人 (農 1 鶴 丸)

#/パートリーダー
b/パートサブリーダー

表紙・チケット・ビラデザイン: 三 谷 悠

第51回定期演奏会実行委員会

委員長: 松下 奈生子
接待統括: 戸田 叶子
運営統括: 倉 真之介
備品統括: 野村 佳世
会計: 花尾 崇

渉外: 大野 真人・須崎 翔太・野田 洋平
編集: 倉 真之介・佐藤 由比呂
ステージマネージャー: 北村 康平
校内宣伝: 北村 康平

京都大学音楽研究会ハイマート合唱団 SUMMER CONCERT

2013年6月29日(土)
客演指揮 高嶋昌二